



Chartered April 11.1998

THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

Address : Tomoko Kuwano 4-16-23-401, Motoyama-nakamachi, Higashinada-ku, Kobe
 Mail : kuwano-t@nifty.com Phone : 078-431-8418 658-0016, JAPAN
 URL : <http://www.kobeymca.or.jp/ys/ashiya/>

主 題

国際協会会長 「心新たに立ち上がる」
 藤井寛敏 "Once More We Stand"
 アジア地域会長 「心新たに立ち上がる」
 高田一彦 "Once More We Stand"
 西日本区理事 「飛翔たとう ワイズスピリットを胸に」
 仁科保雄 "Forward with Y's men's spirit
 in our hearts"
 六甲部部长 「ワイズの心を、ワイズの種をまこう」
 安行英文 "Show Y's care,
 Sow the seed of Y's"
 芦屋クラブ会長 「各々のタレントを發揮しよう」
 桑野友子 "Your-God-Given-Talent,
 Let it Shine !! "

会 長 桑野友子
 直前会長 飯田義雄
 副 会 長 堤 清 都筑省三
 書 記 堀江哲次 羽太英樹
 会 計 羽太英樹 堤 清
 監 事 都筑省三 田舎庸男
 連絡主事 藤田良祐
 六甲部地域奉仕・環境事業主査 飯田義雄

6

June 2011
 第 169 号

1年間有難うございました。

桑野友子

"Your God Given Talent, Let it Shine!" 「各々のタレントを發揮しよう」を会長主題として昨年7月にキック・オフ、主題どおりメンバー一人一人が仕事上や社会生活、交友関係でこれまでに培って来られたタレントを惜しみなく出してくださいました。

交流事業として、昨年8月横浜国際大会でオーストラリア・エチューカクラブとIBC締結、この4月には我がクラブから4名がエチューカを答礼訪問、意義深い交流をしてきました。またIBC交流のため、英文ブリテン'The four seasons'を作成、これも各々得手を發揮し、素晴らしいブリテンと自画自賛しています。広報では、芦屋クラブトラクトを作成、例会のゲストや親しい友人にワイズメンズクラブを知ってもらいEMCに繋がる事を念願して有効に活用、早速、本当に久しぶりに新入会員1名を迎える事が出来ました。

地域奉仕事業として「みどり作業所」に日展作家の絵画作品を贈呈、これが神戸新聞に載り、大きな広報活動にも成りました。Yサ事業として例年のチャリティランやYYフォーラムに加え、チャリティゴルフにもゴルフ愛好のメンバーが参加、YMCAを支える芦屋ワイズと自負しています。

毎月のメンバー'sスピーチ・ゲストスピーチともに素晴らしく、例会を盛り上げて頂きました。1年間本当に有難うございました。次期都筑会長にバトンタッチします。

今月の聖句

あなたがたを襲った試練で、人間として耐えられないようなものはなかったはずで、神は真実な方です。あなたがたを耐えられないような試練に遭わせることはなさらず、試練と共に、それに耐えるよう、逃れる道をも備えていてくださいます。
 コリントの信徒への手紙 10:13

6月第1例会プログラム

と き: 2011年6月15日(水) 19:00~21:00
 と ころ: ホテル竹園
 司 会: 島田 恒 (敬称略)
 受 付: 堤 清・羽太英樹

- | | |
|--------------------------|------------|
| 1. 開会点鐘 | 桑野友子会長 |
| 2. クラブソング斉唱 | 一同 |
| 3. 聖句朗読 | 羽太英樹 |
| 4. 食前感謝 | 飯田義雄 |
| 5. 会食・歓談 | 一同 |
| 6. 1年の振り返り
次年度への抱負・計画 | メンバー全員 |
| 7. 議事・報告 | |
| 1) 第2例会議事録承認 | 桑野友子会長 |
| 2) 各事業委員報告 | |
| 8. YMCA ニュース | 藤田良祐連絡主事 |
| 9. 誕生祝い
上野恭男・桑野友子 | 桑野友子会長 |
| 10. ニコニコ献金報告 | 福原吉孝(ファンド) |
| 11. 閉会点鐘 | 桑野友子会長 |

5月例会出席表

第1例会出席者		例会出席率		BF切手 (累計)
メンバー	15名	出席者	15名	0gm (2,570gm)
ビジター	4名	メイキャップ	名	
ゲスト	6名	合 計	15名	
メネット	2名	在籍者	18名	ニコニコ (累計)
合 計	27名	(内広義会員1名)		28,720 円 (145,286 円)
		出席率	88.2%	

5月第1例会報告

日時:5月18日(水)19時~21時

場所:ブルーミンメドー

司会:加輪上敏彦

以下敬称略

出席者:飯田、田舎、上野、柏原、加輪上、桑野、島田、都筑、堤、中野、羽太、福原、藤田、堀江、渡辺(15名)、飯田ふみ子・島田保子メネット(2メネット)

ゲスト:畑儀文(ゲストスピーカー)、山田国男、天川悦子、生方久美子、浜野英明、渡辺拓也

ビジター:斎藤勲、大野勉(神戸ホートクラブ)、加茂周治(神戸西クラブ)、小野勅紘(西宮クラブ)

5月は、竹園ホテルが使用できなかったため、素晴らしいレストラン、ブルーミンメドーが、御好意で使用でき、素晴らしい例会になりました。また、ゲストスピーカーに、日本を代表するテナー、畑儀文さん(武庫川女子大学音楽学部教授)をお迎えし、



うた島めぐりと題してDVDをみながら、畑さんの離島の子供たちを大切に思う気持ちを、聞きました。離島

の全生徒が、10人を切る、いや、5人を切る、場合によっては、1名の学校を訪れ、共に歌い、合唱をして音楽の楽しさを、体感してもらうことを、10年続けられ、この2月に西宮北口の県立芸術文化センター大ホールで、島の音楽会を離島の子供たちを集めて、されるまでの苦労話も出ました。世の中に恵まれない子供が沢山いますが、御自分の得意な分野で、その子供たちを、励ましてゆく姿勢に感動しました。話の前に、1曲、ピアノを弾きながら歌って下さいました。今回は、出来るだけ、報告など定例のことは短くし、第2部の畑さんの演奏をゆっくり聞く予定でしたが、あまり短くならず、8分だけにとどまりました。桑野会長の閉会点鐘のあと、皆様持込の、ワイン、日本酒、ビール、焼酎など飲みながら、畑さんにも飲んでいただきながら、何曲も、何曲も、ご自身でピアノを弾いて歌っていただき、みな、大変、大変楽しんだ例会でした。場所を提供いただき、いろいろな協力をいただいた、ブルーミンメドーさんに心より、御礼を申し上げます。

加輪上敏彦

神戸YMCA創立125周年記念式典

5月8日(日)午後2時から三宮会館体育館で挙行された。

記念礼拝では川上盾牧師がこれからの歩みを踏まえた印象的な説教をされた。聖歌隊の賛美を含め、600名近い参加者の祈りと想いが新たにされた。

続く式典では、井戸知事・矢田市長等の祝辞を得てお祝い気分が盛り上がった。125年の歴史が映像によって紹介され、諸先輩達のなされた働き・現在の働きに理解を深めた。さらに川上牧師指揮のゴスペル、阿部先生指揮のハンドベル演奏、神戸YMCAに集う青年リーダーの元気溢れるパフォーマンス等を楽しんだ。司会も若い女性が担当され、若い力が全体の式典を支えてくださり、これからの歩みに期待を寄せることになっ

た。当日は暑い日で、体育館を埋めた参加者は必ずしも楽でない環境にあったが、席を立つ人もなく、心を熱くしてYMCAへの想いを強める機会となった。



[余談] 散会后、各地から参加した総主事連中心に「熱かったから少し涼んで行こう」ということで新神戸に集合し、「少し」が「ゆっくり」になって各地に帰られた。式典には大きな評価が寄せられていた。

島田 恒

神戸西クラブ50周年記念例会に参加しました

新緑の5月14日(土)、神戸西クラブ50周年記念例会に参加しました。晴天に恵まれた神戸市相楽園で開催されたので、美しいツツジを楽しみにしていたのですが、花の時期を若干外れたのが少し残念でした。

芦屋クラブからは桑野友子会長 飯田義雄次々期六甲部部长そして私、柏原佳子が出席しました。

記念例会では、西日本区理事をはじめたくさんのご祝辞がありました。DBC西連合代表のご挨拶が目を引きました。西と名がつく5クラブ(ペンタゴン)のDBCですが、この西連合といったクラブの繋がりは京都ウエストクラブの元理事、森田恵三さまのアイデアと思われそうですが、本当にこのような場所で生かされると実感しました。



神戸西クラブは近年多くの特別メネットが活躍され、クラブ奉仕をされているお姿が見られて感心していましたが、野口会長、大田直前六甲部部长、加茂周二

実行委員長など、芦屋クラブにもおなじみのメンバーも多く親近感を感じました。立派な50周年記念誌を発行されたご努力に感動いたしました。歴史あるクラブとして名誉会員もおいでになりますが、これからもお元気で出来るだけ長く西クラブを支えていただきたいと心から願っております。

引き続き、神戸YMCA創立125周年記念ハンドベルコンサートへと、そぞろ歩きも楽しく栄光教会に向かいました。ハンドベルには私のゴルフのお仲間が出演されておられ、世間は狭く“輪”は広がり続けるのですね。

その後、西宮クラブからDBC交流会のお誘いがあり山本常雄ご夫妻の別邸を訪問しました。そこには近江八幡クラブの愉快的なメン・メネットがすっかりご機嫌で集まっておられ歓迎をしていただきました。というわけで、久しぶりにワイズ友情たっぷりデーに満喫した1日を戴きました。

柏原佳子

都筑次期会長の市議当選を祝う会

都筑メンから11回目の市議会議員出馬の意向を聞いたのは昨年末のことでした。芦屋クラブの次期会長をお引き受けいただき、芦屋クラブ総意で是が非でも市議在籍史上初の11回目の当選を願っていました。

そして、4月の選挙で堂々の当選を果たされた都筑省三さんのお祝いの会が、5月19日にH・竹園にて、開かれることになりました。日程が合わず参加できない方には残念でしたが、敬称略で都筑、橋本、桑野、飯田、田舎、柏原、加輪上、島田、堤、福原、堀江、羽太、そして上野の総数13名でにぎやかに開催されました。



不肖上野が司会を担当し、選挙参謀を務められた島田メンの挨拶のあと、都筑メンがお礼のことは述べ、桑野会長の乾杯の発声で会が始まりました。

おいしい竹園のシャブシャブを頂きながら選挙戦の話がはずみずみ。なかでも選挙中、出発式の司会、車の運転など出ずっぱりでお手伝いした橋本潤直前連絡主事が感無量で裏話も入れて報告しましたが大うけにうけ大笑いでした。そして全員が一言ずつお祝いの言葉を話していくなか、楽しく会が進みます。都筑市議が目指す芦屋病院の経済的自立が成し遂げられるといいのですが、道は険しそうです。市議としてこれが最後のご奉公と努力されることを祈りながら、飯田次次期六甲部部長の一本締めで散会しました。メダシ、メダシ。

上野恭男

神戸 YMCA チャリティゴルフ大会に参加して

さて、5月24日にチャリティコンペに楽しく参加したので報告する。今回は、70名弱という多数の参加で大変盛り上がったコンペであった。

芦屋クラブからは、スタートから6組目に上野、飯田、柏原、7組目 島田、加輪上、福原の総勢6名の参加であった。当日、早朝より大雨で開催が危ぶまれる程であったが、参加者の日頃の精進の良さで、スタート直前には、ぴたりと雨が止み、曇り空ながらコンディションは、むしろ良好となり、全くプレイに支障なくショットを楽しめた。芦屋クラブからの参加者は、日頃のレッスンの成果を大いに発揮し奮闘した。特筆すべきは柏原ウイメンのショットであった。日頃、指導を受けているレッスンの先生のアドバイスを素直に受け入れ、美しいスイングに変貌し、随所にナイスショットを連発していた。ゴルフが楽しくて面白いという雰囲気オーラの様を醸し出していたと思う。加えて、芦屋クラブの歴戦の勇士である上野メンのティショット、飯田メンは腰痛

をかばいながらの豪打、島田メンのコントロールされたアプローチ、加輪上メンのフェアウェイショット等、それぞれ特徴を發揮し大いに芦屋クラブのアピールが出来た。

さて、成績順位であるが、残念ながら芦屋クラブから優勝者ではなかったが、参加者全員に賞品があり、小生と柏原ウイメンは野菜の詰め合わせとチョコレート、他の芦屋クラブメンバーは、備前焼、お菓子の詰め合わせ等を獲得したのであるが、持ち寄られた寄贈品には、素晴らしい品があり参加者は大変喜んでいました。中でも、小生が獲得した野菜のトマト、キュウリ等、大変新鮮で美味しかった事を感謝したい。なお、今回の収益金は東日本大震災の復興支援として、日本 YMCA 同盟を通じて捧げられた。このチャリティコンペは、いつも大変楽しくプレイできる。次回も全員で必ず参加する事を誓った次第である。

福原吉孝

7年間、楽しい時間をありがとう

7年前渡邊藤市郎先輩から“罪滅ぼしに社会の役に立つボランティアをしないか？”と誘われ、入会致しました。仕事を離れて直ぐに始めた油絵に熱中し始めた時期でしたが、社会への恩返しに些かなりとも出来るのなら、と考えたからでした。

しかし当時クラブでは毎回毎回例会会で飲み、二次会で更に呑むばかりで一向に自分がイメージしていたボランティア活動らしき事をしようという話になりません。

私自身酒は嫌いではないのですが、遂にキレて“酒ばかり飲んでいてどこがボランティア活動なんですか？”とやっちゃいました。でもこれでJR芦屋駅前での街頭募金を行う事になり、僅か2時間で十万円を超える成果が得られた感動は忘れられません。後で知ったことですが、そもそもワイズメンズクラブの目的は一にも二にもYMCAを支援する、という極く狭く限られたセグメントへのボランティア活動だったのです。幼少期からYMCAとは無縁に過ごした私が考えた社会への恩返しの意味でのボランティア活動ではなく、入会自体が私の早トチリで大失敗だった訳です。しかし街頭募金をした事で何か達成感を得た気分になり会員を継続することになってしまいました。

いつからか交流委員をすることになり、2008年4月もりおか、2009年6月熊本みなみと相次いでDBCを組み、2010年8月には念願のIBCもオーストラリアのエチューカYサービスクラブと締結いたしました。この関連で発行を始めた英文ブリティッシュはIBCを継続する限り、続けて頂きたいと願うものです。

この間2008/2009年六甲部ファンド主査の際芦屋クラブとして毎年百米ドルづつ10年間EF献金をしてオーナーロールクラブを目指す企画を実行中であり、満願の暁にはクラブに氷山型の盾をもたらすのが待ち遠しく感じられます。また2009/2010年の鈴木誠也理事事務局では柏原事務局長のもとで理事を支えるスタッフとして日本区各地を行脚したのも楽しい思い出です。

YMCA、ワイズに全く無知な私を温かく楽しく過ごさせて頂いたクラブの皆様お一人おひとりに深く感謝申し上げます。本当に有難うございました。

吉岡 浩一

5月第2例会・議事録(抄)

日時: 4月25日(水) 19:00~21:00

場所: 芦屋市民センター 206号室

出席者: 上野、柏原、桑野、島田、都筑、羽太、福原、藤田(8名)(敬称略)

YMCAニュース

藤田良祐YMCA連絡主事

報告・協議・確認事項

1) 例会予定確認

6月第1例会 6月15日(水) 内容:1年の振り返り

2) 2010/11年 4月度会計報告(羽太会計)を承認。

3) 今後の行事

西日本区Yサ主査研修会 6月26日(日)

2011~12年度六甲部第1回評議会 7月9日(土)

アジア大会 8月4日(木)~7日(日)

4) (2011~2012)ロースターの草稿をチェックした。

5) 西日本区メネット事業 = 豊島神愛館に軽自動車を贈呈(献金額が予定より大幅に上まわった)

6) 東日本大震災に関して(西宮クラブからの提案)

芦屋クラブ独自でDBCのもりおかクラブを先方の希望を聞きながら支援する。柏原交流委員がもりおかクラブの意向を聞き対処することとする。

7) 次年度役員の内

副会長に島田メンの他に堤メン or 渡辺ウイメンを候補に、交流事業委員は柏原ウイメン、中野メンの他に羽太メンを選出、プリテン担当は吉岡メンに代わって加輪上メンをお願いする。

8) 地域奉仕・環境事業についてアンケート要請があり、上野メンが回答する。

9) その他

新しいファンド商品として消臭器具仕入れ値1200円の紹介があった。引き続き検討する。

エチュークラブよりプリテンが送られて来たので回覧。

6月第2例会(22日)前、6時より、新旧会長、書記、会計、メール委員他に新年度打ち合わせを実施する。

8月の六甲部4クラブ合同例会の計画は未定。

9月24日 六甲部Yサ主催の「ローン・ボール大会」を「しあわせの村」にて開催。

10月8日 六甲部会が神戸YMCAチャペル及びANAクラウンプラザホテルにて開催。

従来のじゃがいもファンドと「インカのめざめ」ファンドの扱いについてファンド事業委員を中心に検討する。

六甲部評議会で発表する芦屋クラブの方針につき都筑次期会長より、報告あり、承認した。

羽太英樹

東日本大震災について

神戸YMCA 単独での支援活動として「被災児童支援制度」を創設し、関西に避難している子どもたちを対象としたキャンプや日常活動への参加を支援するもので、5月17日の神戸新聞に掲載されました。福島、宮城、岩手とそれぞれに被災地におけるニーズや課題が異なる中、焦点を絞った支援活動しかYMCAにはできないと感じますが、子どもたちの「いのち」が輝くような取り組みを進めていきたいと願っています。

5月7日・8日、125周年記念行事、挙行!

125周年記念行事の中心である記念式典関連行事が挙行されました。第1部の記念礼拝では中道基夫副会長の司会により、川上盾牧師(東神戸教会)が印象深いメッセージをくださいました。YMCAは教会とは異なり、自由な形で福音を伝えていく団体であるということで、自由であるけれども共に福音にあずかるために働いているのだということが強調されました。

その後の式典では井戸敏三兵庫県知事、矢田立郎神戸市長の祝辞、また関係各種団体への感謝楯の贈呈などのプログラムなどがありました。565名の出席者があり、YMCAらしい温かい式典だったと高い評価をいただきました。

2011年度ボランティアリーダー委嘱式、開催

去る5月22日(日)に、今年度のボランティアリーダー委嘱式が開催され、100名を越す多くのボランティアリーダーに委嘱状をお渡しし、この1年間のご奉仕を感謝し、またリーダーとしての働きに期待を申し述べました。委嘱式には、支援して下さっているワイズメンズクラブからも激励の言葉があり、またギデオン協会から聖書が贈呈されました。多くの支援の中で、リーダーが成長していくことを期待したいと思います。

神戸YMCA今後の予定

1) 第26回午餐会

仙台YMCA支援センター本部長の村井伸夫さんをお招きし、仙台YMCAの活動から見てくるものについて学びます。

日時:7月2日(土)正午~午後2時

場所:神戸YMCA 4F 神戸サイコー亭

会費:1,500円(昼食代を含む)

申込:本部事務局 078-241-7201(福井・藤井)まで

2) 第23回チャリティーワインを味わおうの会

東北の食材とワインを味わうということをテーマに、ポートピアホテルのソムリエ、岡本博文さんがセレクトしたワインと食事を楽しみ、東北を応援する集いです。

日時:7月8日(金)午後6:30~8:30

場所:神戸YMCA 4F 神戸サイコー亭

参加費:6,000円

申込:ウエルネスセンター学園都市

Tel. 078-793-7401(辻田)まで

編集後記:

いよいよ年度末を迎えました…。桑野会長による「1年間有難うございました」の巻頭言を掲載しています。この1年、いろいろなことが経験出来ました。桑野会長に感謝します。次年度も楽しいワイズ活動となることを願っています。

堀江哲次

ユースプラザKOBЕ・EASTプログラムのご案内

1) ユーブラ・フリーマーケット(入場無料)

日時:6月18日(土)11:00~16:00

2) ユーブラ・ミニコンサート

日時:6月25日(土)15:00~15:30(予定)

出演:六甲アイランド高校吹奏楽部(予定)